

児童家庭支援センター こども家庭相談室 令和6年度 事業報告

令和6年度は、群馬県養育推進計画の中間見直しがあり、地域の子育て支援の拠点として、また、児童相談所の補完的役割を果たす拠点としての機能が求められるようになった。市町村との連携を図り、産後ケアの充実や新たな要支援児童等見守り強化事業を行い地域支援に努めた。

I 中・長期計画に基づく事項

1 児童に関する家庭その他からの相談援助

(1) 援助計画の策定

課題：

- ・アセスメントに基づく支援計画の策定が求められている
- ・インテークの質の向上が求められている

目標：

- ・継続的な支援が必要な場合は、アセスメントを実施し、相談内容の重要課題を明確にしたうえで、支援計画票により、問題点の把握、支援目標、支援方法を明確にし、計画に基づく相談を行うよう努める。
- ・相談者と同じ課題意識を持ち、継続的な支援が円滑に行えるようインテークの質の向上に努める。

評価：

- ・継続ケースについてアセスメントを実施し、問題点を把握し計画に基づいた支援を行うことが出来た。
- ・インテークの質の向上については、継続する必要がある

(2) 職員の人材育成

課題：

- ・職員の相談援助技術に向上の余地がある
- ・職員の人数が少ないこともあり、日常的にSVを受けられる体制が整っていない

目標：

- ・職員相互が評価し、助言しあいながら、援助技術の向上を目指す。
- ・管理職等にいつでも相談できる体制を確立する。

評価：

・職員間でケース検討の機会を設け、援助技術について向上を目指した。インテークからアセスメントに繋げる方法を話し合えるようにしていく

(3) 相談機会等の充実

課題：

- ・地域において事業の認識が十分ではない
- ・地域に向けた子育て支援事業を実施し、相談支援機関としての役割を果たす

目標：

- ・SNS 等を使って広報活動を行い、多くの方に理解が得られるよう努める。適宜子育てサロンを開催し、地域の子育て世代への周知を図る。
- ・親の子育て支援である「ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座」の実施、幼児から小学生を対象に「アンガーマネジメントキッズ講座」を実施するなどして地域の子育て支援機能を高める

評価：

- ・計画通りに広報活動を行うことが出来た
- ・SNS の更新頻度が低く、より多くの人への情報発信に繋がらなかったため、継続

(4) ホームスタート・おおた運営

課題：

- ・ボランティアとして活動する人材を増やし育成する必要がある
- ・太田市以外の市町村からの利用者が少ない

目標：

- ・ボランティア養成講座を実施し、活動できるボランティアの増員を目指す
- ・東毛地区の各市町村保健センター等と連携し、利用者の増加を目指す

評価：

- ・ホームビジター養成講座を開催し3名がホームビジターとして登録できた
- ・太田市以外の東毛地区保健センター等への広報活動をしたが、定期的な広報活動には至らなかった。

2 児童相談所・市町村との連携及び地域における児童・家庭への支援

(1) 児童相談所の補完的役割

課題：

- ・児童相談所の補完的役割を担うための体制が十分ではない
- ・児童相談所からの指導委託の受託が少ない

目標：

- ・児童相談所の補完的役割を担うための体制づくりをする
- ・児童相談所からの指導委託に結びつくよう、定期的な会議等を開催し連携を図る

評価：

- ・東部児童相談所より4件の指導委託を受けた
- ・東部児童相談所との定例会議を実施し情報共有を行うことが出来た

(2) 関係機関との連携

課題：

- ・関係機関との連携を継続させ、地域の子育て支援拠点となるよう努める必要がある
- ・地域における家庭支援のニーズを把握し機能を強化しなければならない
- ・子育て短期支援事業、産後ケアの法人窓口として業務が円滑に実施するための体制を整える

目標：

- ・要保護児童対策地域協議会の各種会議や児童相談所との定例会議への参加を継続し、地域の家庭支援ニーズを把握する
- ・法人で委託されている子育て短期支援事業、産後ケアの事業を円滑に実施にする

評価：

- ・太田市及び大泉町要保護児童対策地域協議会代表者会議に出席した。太田市においては実務者会議に出席し地域の情報把握に努めた
- ・子育て短期支援事業、産後ケアにおいて市町村と連携し対応した

(3) 要保護・要支援児童への対応及び施設児童の親子関係再構築支援・アフターケア

課題：

- ・太田市支援対象児童等見守り強化事業が委託されるため体制を整える必要がある
- ・施設退所児童のアフターケア、親子再構築支援の機能強化が求められている

目標：

- ・太田市と連携し、地域の子どもの安全確認等の見守りが必要な世帯に対し、食材を配布し子どもの見守り体制の強化を図る
- ・施設を退所する児童とその親に対し、児童相談所と連携し継続的な親子支援を実施する

評価：

- ・7月より太田市支援対象児童等見守り強化事業が本格化され、太田市と連携を図り子どもの安全確認を実施することが出来た
- ・東光虹の家退所児童のご家庭とつながり、退所後の支援の充実を図った

3 里親・ファミリーホームへの支援

(1) 里親支援機関との連携

課題：

- ・里親支援機関として機能を果たすための役割を考える必要がある
- ・里親に対して児童家庭支援センター機能の理解がされていない

目標：

- ・群馬県が実施する里親トレーニング事業等に参画し、里親に児童家庭支援センターの存在を知ってもらう

- ・里親、ファミリーホームに対し児童家庭支援センターで実施する子育て支援を周知し、事業の利用、相談機関としての利用に結ぶ

評価：

- ・里親の会主催のサロンやシンピアサポート等で相談室主催の事業の周知を行ったが、利用に繋がらなかった。継続

II 職員配置

センター長1名、副センター長1名、相談員3名（常勤2名、非常勤1名）、心理担当職員1名（非常勤1名）

III 会議

- ・定例会議 月1回
- ・ケース会議 月1回
- ・心理担当者会議 月1回（児童養護施設東光虹の家の会議への参加）
- ・相談員会議 月1回（児童養護施設東光虹の家の会議へ必要に応じて参加）
- ・ホームスタート定例会議 月1回

IV 関係機関との会議

児童相談所との定例会議 年3回
要保護児童対策地域協議会代表者会議 年1回
要保護児童対策地域協議会実務者会議 年6回

V 年間の行事予定

相談実績については、別紙1「令和6年度 児童家庭支援センターこども家庭相談室運営事業実績報告書」のとおり

年間の行事、研修等に関する実施状況は、別紙2「令和6年度 児童家庭支援センターこども家庭相談室 行事实績」のとおり

1 相談・指導実績

(1) 月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受理	69	35	29	34	33	24	33	20	20	20	16	24	357
継続相談	0	40	45	47	55	68	63	79	63	68	56	59	643
計	69	75	74	81	88	92	96	99	83	88	72	83	1000

(注) 実人数は、新規及び継続で相談を受け付けた人数とする。

(2) 月別相談延べ件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	55	72	65	52	62	72	94	95	92	94	58	75	886
来所相談	29	40	41	37	37	33	47	39	21	13	19	22	378
訪問指導	26	10	8	26	44	70	78	80	74	52	82	90	640
通所指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
心理療法等	7	9	6	8	8	12	7	11	9	5	6	4	92
メール相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	7	4	5	5	4	9	6	2	2	4	5	7	60
延べ件数	124	135	125	128	155	196	232	227	198	168	170	198	2056

(注1) 延べ人数は新規及び継続で相談を受け付けた総件数とする。

相談の実態に合わせて件数を計上すること。

(例：来所相談の場合であっても心理療法を行えば、心理療法等に計上する。)

(注2) 訪問相談の延べ人数は、実際の相談件数に2を乗じて得た数とする。

2 児童相談所からの受託による指導

(1) 対応延べ件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
8	13	13	11	13	16	9	13	16	24	22	32	190

(注) 対応延べ件数にはその委託に係る全ての対応を含める。

実件数は委託を受けた件数である。

実件数
4

3 地域支援事業・子育て支援事業等

事業名	実施回数	参加者数	内容
子育て支援事業 「親子絵の具遊びワークショップ」	1回	36名 (内訳として 大人17名、 こども19 名、計16組 の親子)	外部講師をお招きし就学前までのお子さんとその保護者を対象に開催した。ワークショップでは親子で触れ合いながら、芸術に触れることができ、楽しい時間を過ごすことができた。

子育て支援事業 「ぽこ・あ・ぽこ おやおはなし会」	1回	8名 (内訳として 大人3名、こ ども5名、計 3組の親子)	絵本読み聞かせボランティアをさ れているぽこ・あ・ぽこさんをお 招きし「おやおはなし会」を開 催。絵本を見て、触って、親子で 触れ合いながらおはなしをより身 近に感じる事が出来た
週末イベント 「親子リトミック」	1回	8名 (内訳として 大人4名、こ ども6名、計 4組の親子)	外部講師をお招きし就学前までの お子さんとその保護者を対象に開 催した。親子リトミックを開催し た。親子で触れ合いながら、音楽 に合わせて体を動かしたり、歌を 一緒に歌ったりと楽しい時間を過 ごした。
ほめトレ講座 幼児・学童編	年間で5回	年間を通して 11名受講	ほめトレ講座幼児期を開催。2時 間を3日間行い、託児も申込制で 対応した。
アンガーマネジメント キッズ講座 幼児版は4.5歳、小学 生低学年版は1.2年生 を対象に開催	幼児体験版・ 小学生低学年 体験版 年に各5回 幼児本格版・ 小学生低学年 年本格版 年に各2回	年間を通じて 15名受講	アンガーマネジメントキッズ講座 体験版とし、幼児版(4.5歳)と 小学生低学年版(1.2年生)に分 け、講座を行った。 Zoomを活用し、受講している様 子は待機室で待つ保護者に見学し て頂けるよう配慮を行った。 また、体験版を受講された方に向 けて本格版をご案内し、より詳し く学べる講座を開催した。 受講後は保護者へ個別にフィード バックを行い、受講時の様子を伝 えた。

4 他機関との連携(会議等)

会議の名称等	実施回数	会議等の概要
東部児童相談所との 定例会議	3回	事業報告、状況報告、相談者のケ ース報告と検討、情報交換等
太田市要保護児童対策 地域協議会会議	7回	代表者会議1回、実務者会議6回 実施 ケース検討・情報交換
大泉町要保護児童対策 地域協議会会議	1回	代表者会議1回

5 その他

実施内容	実施回数	参加者数	内 容
子育てサロン そざい LABO ちょこ LABO そと LABO	月に各サロン を1回 (全体で 月3回)	年間を通じて 72名 (内訳として 大人33名、こ ども39名、33 組の親子)	そざい LABO では、1歳半から3歳を対象に身近にある素材を用いて造形遊びを実施した。 ちょこ LABO では、0歳から1歳半を対象に感触遊びを中心に実施した。 そと LABO では、0歳から3歳を対象に虹公園を利用し、季節に合わせた遊び等を実施した。
開放日 にこぼかルーム	週1回	年間を通して 7名の利用 (延べ14日 間の利用)	昨年度より開放日を設け、出入り自由、予約不要で開催した。 児童館の定休日に設定し、遊び場を求めて来られる方がいた。
ホームスタート事業			今年度はオーガナイザー2名で運営を行った。 今年度の利用家庭数は昨年度より増加し14件となった。

令和6年度 児童家庭支援センターこども家庭相談室 行事等実績

月	日	法人行事等	日	センター行事等	担当者	研修			日	実習		
						研修名	主催	出席者		学校名	人数(名)	担当者
4	1	辞令交付 第1回理事会	3	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 太田市こども課訪問 太田市内幼稚園保育園こども園広報活動 子育てサロン ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 アンガーマネジメントキッズ講座体験版		大泉町要保護児童対策地域協議会代表者会議 太田市要保護児童対策地域協議会代表者会議	太田市要保護児童対策地域協議会 大泉町要保護児童対策地域協議会	本間正 本間正				
	30		5 19. 23 4. 16. 23 26 28									
5	7	第2回理事会 法人監事監査 第3回理事会	1	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン ホームスタートミニ勉強会 ホームスタート説明会 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議 全国児童家庭支援センター協議会総会 ホームスタート全国交流研修会&総会	太田市要保護児童対策地域協議会 全国児童家庭支援センター協議会 ホームスタートジャパン	本間正・川島 本間正 河村				
	22 24		18 14. 21. 28 24 28 10. 17									
6	17	全体会議 法人内職員研修 合同避難訓練 第1回評議員会 第三者委員への苦情解決報告会	6	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 館林市・邑楽町・板倉町・千代田町 ・明和町・大泉町幼保広報活動 東部児童相談所との第1回定例会議 子育てサロン ホームスタート説明会 アンガーマネジメントキッズ講座 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座		関東地区児童家庭支援センター協議会総会	関東地区児童家庭支援センター協議会	本間弘				
	17 1 15 3		1 21 12 11. 18. 25 8 1 21. 28									
7	1	広報誌発行 ホームページ更新 第4回理事会	3	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン ホームスタート説明会 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議 全国児童家庭支援センター協議会実務者会議 2024年度OG・TR交流研修会&エリア会議	太田市要保護児童対策地域協議会 全国児童家庭支援センター協議会 HS北関東エリア協議会	本間正・川島 川島・高田 河村・川島				
	1 2		20 2. 16 13 5. 28									
8	3	合同納涼祭	7	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 桐生市・みどり市幼稚園広報活動 太田市内小・中学校広報活動 子育てサロン ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 アンガーマネジメントキッズ講座								
			17 22 28 20 4. 11 31									
9			4	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 太田市4保健センターと16児童館、16 支援センター広報活動 子育てサロン ホームビジター養成講座 子育て支援事業 ペイントアート		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議	太田市要保護児童対策地域協議会	本間正・川島				
			21 11. 20. 10/4. 22 3. 10. 17 6. 13. 20. 27 28									
10	15	スキルアップセミナー(基礎) スキルアップセミナー(基礎/応用)	2	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン ホームビジター養成講座 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 アンガーマネジメントキッズ講座		ファミリーソーシャルワーク研修	全国社会福祉協議会	川島				
	16		19 15. 22. 29 4. 11. 18 25 26									
11	14	第5回理事会	6	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン ホームビジター交流会 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 子育て支援事業 はなし会		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議 全国児童家庭支援センター協議会全国大会	太田市要保護児童対策地域協議会 全国児童家庭支援センター協議会	本間正・川島 本間正				
			19 5. 12. 26 25 1. 8 30									
12	6	全体会議 法人内職員研修	11	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン								
	6		21 10. 17. 24									
1	1	広報誌発行 全体会議(新年挨拶会)	8	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議	太田市要保護児童対策地域協議会	本間正・川島				
	9		18 14. 21. 28									
2			5	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 東部児童相談所との第3回定例会議 子育てサロン 第2回ホームスタート運営委員会 アンガーマネジメントキッズ講座 ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 関係機関訪問(希望館)		関東地区児童家庭支援センター協議会基礎研修会	関東地区児童家庭支援センター協議会	高田				
			16 13 4. 18. 28 10 22 14. 21. 28 6									
3	7	全体会議 法人内職員研修 第6回理事会 辞令交付	5	職員定例会議、ケース会議 避難訓練 子育てサロン ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 アンガーマネジメントキッズ講座 子育てサロン週末イベント(親子リトミック)		太田市要保護児童対策地域協議会実務者会議	太田市要保護児童対策地域協議会	本間正・川島				
	7 15 31		15 4. 11. 18 14. 18. 28 29 29									

【法人行事等】

月2回実施：運営会議
月1回実施：高機能化会議、多機能化会議、リスクマネジメント委員会、
情報公開検討委員会、研修体制検討委員会、権利擁護検討委員会、
アクションプラン2025検討委員会、事務委員会、人材確保検討委員会
適宜実施：個人情報管理委員会 納涼祭実行委員会

児童家庭支援センターこども家庭相談室その他の行事等

- ・子育てサロン ちょこLABO、そざいLABO、そとLABO (毎月開催)
- ・にこぱカルーム (毎週開催)
- ・ほめて育てるコミュニケーショントレーニング講座 (適宜)
- ・アンガーマネジメントキッズ講座 (適宜)